

別表第1 研究科専攻の人材の養成に関する目的及び教育研究上の目的

(1) 理工学研究科

研究科	<p>修士課程（物質理学専攻および物理工学専攻）および博士課程（物質理工学専攻）を有する大学院理工学研究科は、本学の教育理念たる「和」の精神に基づく全人教育を根本に据え、学士課程において専門分野で培った力を発揮して、より一層の深い学識さらには優れた研究開発能力を身につけ、理学と工学を統合した科学技術による先端的分野の開拓に挑戦できる、時代と地域社会の要請に対応しうる科学者・技術者を養成することを目的とする。</p>	
専攻	<p>物質理学専攻（修士課程）</p>	<p>物質理工学専攻は、物質を原子・分子などの微視的粒子の集合体として捉え、これら物質の構造と機能に関する高度の知識と研究力、新規な分子設計・計測の学習と探究力、そして、無機・有機化学、生化学、物性科学などについての深い理解と新物質・新機能の開発力を備えた科学者・技術者を養成することを目的とする。</p>
	<p>物理工学専攻（修士課程）</p>	<p>物理工学専攻は、電子情報科学、電子工学、および機械工学の学士課程での教育研究の基礎のもとに、より高度な理論と応用の手法を修得させ、基礎と応用の織りなす多次元的な研究に接することをおして、高度情報化社会に不可欠なエレクトロニクス、情報、生産、エネルギー技術の発展に貢献できる、基礎的思考能力と広い応用力を持つ開発者・研究者を養成することを目的とする。</p>
	<p>物質理工学専攻（博士課程）</p>	<p>博士課程物質理工学専攻では、物質の基礎と応用に立脚した教育・研究を行う。理学と工学の相関を最も重要視し、工学的センスを持った理学色の強い研究者、理学的素養を持った工学色の強い研究者の養成を教育目的とし、高い倫理性と豊かな創造性を兼ね備えた、学術の進展と社会の発展に貢献できる研究者および高度な専門的職業人を育成する。</p>

(2) 人文学研究科

研究科	<p>修士課程（日本文学専攻、英米文学専攻、社会学専攻および臨床心理学専攻）および博士課程（日本文学専攻）を有する大学院人文学研究科は、本学の教育理念たる「和」の精神に基づく全人教育を根本に据え、学士課程での専門教育を基盤としつつ、より高度な学術の理論および応用の方法を修得させ、地域社会はもとより、世界の平和と文化の進展に貢献できる研究者、および高度な専門的職業人を養成することを目的とする。</p>	
専攻	<p>日本文学専攻（修士課程）</p>	<p>日本文学専攻（修士課程）は、学士課程における学習と研究の基盤のうえに、日本文学と日本語をより専門的に研究することを目的とする。古代文学、中世文学、</p>

	<p>近世文学、近代文学、国語学、漢文学を研究分野として、専門分野はもとより、日本の文学および文化全般に対する深い洞察力を養うことを教育目標とし、専門的な知識をもって社会に貢献できる研究者および高度な専門的職業人を育成する。</p>
<p>英米文学専攻 (修士課程)</p>	<p>英米文学専攻は、英語圏諸国の言語・文化をより深く研究することを目的とする。イギリス・アメリカの文学・演劇・文化の研究、社会的視点を備えた言語研究を主たる研究分野として、専門知識だけでなく、高い語学力と英語圏諸国に関する幅広い知識を修得させることを教育目標とし、専門的な知識をもって社会に貢献できる研究者および高度な専門的職業人を育成する。</p>
<p>社会学専攻 (修士課程)</p>	<p>社会学専攻は、学士課程において学んだ社会学および社会福祉学をさらに深く研究することを目的とする。社会学史、社会哲学、教育社会学、文化人類学、社会福祉学を主たる研究分野として、現代社会の急激な社会構造の変動を理論的に分析する手法を修得させるとともに、応用分野についても十分な能力を身につけることを教育目標とし、現代社会において指導的役割を担いうる研究者および高度な専門的職業人を育成する。</p>
<p>臨床心理学専攻 (修士課程)</p>	<p>臨床心理学専攻は、臨床心理士資格取得に必要な学識と経験を持つ心理臨床の専門家養成を目的としている。学士課程の実証科学としての心理学的素養の上に、臨床心理学に関する知識と技法、研究の方法論を学び、心理査定、心理療法の実践能力を養成すること、臨床心理学としての専門性を持った調査・研究を行う能力を修得させることを教育目標にし、さらに心理臨床の社会活動に参画できる力を持つことを奨励することにより、高度な専門的職業人を育成する。</p>
<p>日本文学専攻 (博士課程)</p>	<p>日本文学専攻(博士課程)は、修士課程での研究の上に立って、研究能力をさらに高め、より深く専門的な研究活動を行うことにより、高い倫理性と豊かな創造性を兼ね備え、学術の進展に貢献できる研究者を育成することを目的とする。</p>

別表第2 大学院教育課程表

(1) 理工学研究科

課程 専攻	修士課程				備考
	授業科目	単位数			
		必修	選択	自由	
物質理学専攻	物質理学特別研究Ⅰ	6			論文指導は特別研究Ⅰ、Ⅱ及び研究講読Ⅰ、Ⅱで行なう。 有機化学特論、生化学特論、化学計測学特論及び物理工学専攻の電子物理学特論、数理工学特論、力学特論のうち2科目を必ず選択すること。
	物質理学特別研究Ⅱ	6			
	物質理学研究講読Ⅰ	2			
	物質理学研究講読Ⅱ	2			
	物理化学特論		2		
	生体機能特論		2		
	生体物質特論		2		
	物質構造特論		2		
	地球環境科学特論		2		
	凝縮系物理特論		2		
	物質理学特別講義		2		
	生命科学特論Ⅰ		2		
	生命科学特論Ⅱ		2		
	天然物化学特論		2		
	行動生理学特論		2		
	有機化学特論		2		
生化学特論		2			
化学計測学特論		2			
構造生物学特論		2			
計		16	30		

課程 専攻	修士課程				備考
	授業科目	単位数			
		必修	選択	自由	
物理工学専攻	物理工学特別研究Ⅰ	6			論文指導は特別研究Ⅰ、Ⅱ及び研究講読Ⅰ、Ⅱで行なう。 電子物理学特論、数理工学特論、力学特論及び物質理学専攻の有機化学特論、生化学特論、化学計測学特論、生化学特論のうち
	物理工学特別研究Ⅱ	6			
	物理工学研究講読Ⅰ	2			
	物理工学研究講読Ⅱ	2			
	量子工学特論		2		
	電子物理学特論		2		
	機能薄膜特論		2		
	電子材料工学特論		2		
	情報理論特論		2		

材料強度特論	2	2科目を必ず選択すること。
振動工学特論	2	
エネルギー工学特論	2	
統計システム特論	2	
CAD/CAE/CAM特論	2	
通信工学特論	2	
理工学特別講義	2	
力学特論	2	
数理工学特論	2	
計	16	28

(2) 人文学研究科

専攻	課程	修 士 課 程			備 考	
		授 業 科 目	単 位 数			
			必 修	選 択		自 由
日本文学専攻	日本文学特殊講義Ⅰ		4		論文指導は日本文学演習Ⅱ、Ⅳ、Ⅵ、Ⅷ及び日本語学演習Ⅱで行う。	
	日本文学特殊講義Ⅱ		4			
	日本文学特殊講義Ⅲ		4			
	日本文学特殊講義Ⅳ		4			
	日本語学特殊講義Ⅰ		4			
	日本語学特殊講義Ⅱ		4			
	漢文学特殊講義		4			
	日本文学特殊研究Ⅰ		4			
	日本文学特殊研究Ⅱ		4			
	日本文学特殊研究Ⅲ		4			
	日本文学特殊研究Ⅳ		4			
	日本文学特殊研究Ⅴ		4			
	日本語学特殊研究Ⅰ		4			
	日本語学特殊研究Ⅱ		4			
	日本文学演習Ⅰ		2			
	日本文学演習Ⅱ		2			
	日本文学演習Ⅲ		2			
	日本文学演習Ⅳ		2			
	日本文学演習Ⅴ		2			
	日本文学演習Ⅵ		2			
	日本文学演習Ⅶ		2			
	日本文学演習Ⅷ		2			
日本語学演習Ⅰ		2				
日本語学演習Ⅱ		2				
計			76			

課程 専攻	修士課程				備考
	授業科目	単位数			
		必修	選択	自由	
英米文学専攻	英米文学特殊講義Ⅰ		4		論文指導は演習科目で行う。
	英米文学特殊講義Ⅱ		4		
	英米文学特殊講義Ⅲ		4		
	英米文学特殊研究Ⅰ		4		
	英米文学特殊研究Ⅱ		4		
	英米文学特殊研究Ⅲ		4		
	英米文学演習Ⅰ		2		
	英米文学演習Ⅱ		2		
	英語学特殊講義		4		
	英語学特殊研究		4		
	英語学演習Ⅰ		2		
	英語学演習Ⅱ		2		
	英米文化演習Ⅰ		2		
	英米文化演習Ⅱ		2		
	応用言語学特殊講義		4		
	応用言語学特殊研究		4		
	応用言語学演習Ⅰ		2		
	応用言語学演習Ⅱ		2		
	古典文学特殊講義		4		
	英米文化特殊講義		4		
英米文化特殊研究		4			
英語教育学特殊講義		4			
計		72			

課程 専攻	修士課程				備考
	授業科目	単位数			
		必修	選択	自由	
社会学専攻	社会学特殊講義		4		論文指導は演習科目で行う。
	公共哲学特殊講義		4		
	社会学史特殊講義		4		
	地域社会学特殊講義		4		
	教育社会学特殊講義		4		
	文化人類学特殊講義		4		
	社会福祉学特殊講義		4		

精神保健福祉特殊講義		4		
家族社会学特殊講義		4		
社会学特殊研究		4		
公共哲学特殊研究		4		
社会学史特殊研究		4		
地域社会学特殊研究		4		
教育社会学特殊研究		4		
文化人類学特殊研究		4		
社会福祉学特殊研究		4		
精神保健福祉特殊研究		4		
家族社会学特殊研究		4		
社会学特殊演習Ⅰ	2			
社会学特殊演習Ⅱ	2			
計	4	72		

課程 専攻	修 士 課 程				備 考
	授 業 科 目	単 位 数			
		必 修	選 択	自 由	
臨床心理学専攻	臨床心理学特論	4			指導教員による論文指導は、特に授業時間を設けずに行う。
	臨床心理面接特論	4			
	臨床心理査定演習	4			
	臨床心理基礎実習	4			
	臨床心理実習	4			
	臨床心理学研究法特論		2		
	臨床心理学関連行政論		2		
	学校臨床心理学特論		2		
	心理学統計法特論		2		
	人格心理学特論		2		
	発達心理学特論Ⅰ		2		
	発達心理学特論Ⅱ		2		
	家族心理学特論		2		
	犯罪心理学特論		2		
	臨床精神病理学特論		2		
	障害者(児)心理学特論		2		
	投映法特論		2		
	心理療法特論		2		
	臨床睡眠学特論		2		
	リハビリテーション心理学特論		2		

	臨床動作法特論		2		
	心理学特殊研究		2		
	臨床心理学特殊研究		4		
	表現療法特論		2		
計		20	40		

別表第3 学費

修士課程

入学検定料		29,000円
入 学 金	(理工学研究科)	280,000円
	(人文学研究科)	250,000円

ただし、同一法人内進学者に関しては、入学金を免除する。

(単位：円)

研 究 科	理 工 学 研 究 科		人 文 学 研 究 科	
	修 士 課 程		修 士 課 程	
課 程	1 年 次	2 年 次	1 年 次	2 年 次
授 業 料	700,000	700,000	584,000	584,000
施 設 拡 充 費	250,000	250,000	200,000	200,000
合 計	950,000	950,000	784,000	784,000

博士課程

入学検定料		29,000円
入 学 金	(理工学研究科)	280,000円
	(人文学研究科)	250,000円

ただし、同一法人内進学者に関しては、入学金を免除する。

(単位：円)

研 究 科	理 工 学 研 究 科			人 文 学 研 究 科		
	博 士 課 程			博 士 課 程		
課 程	1年次	2年次	3年次	1年次	2年次	3年次
授 業 料	700,000	700,000	700,000	584,000	584,000	584,000
施 設 拡 充 費	250,000	250,000	250,000	200,000	200,000	200,000

合 計	950,000	950,000	950,000	784,000	784,000	784,000
-----	---------	---------	---------	---------	---------	---------

在籍料（休学者） 25,000円

博士論文審査料等

イ 本学大学院博士課程を経た者 50,000円

ロ 本学大学院博士課程を経ない者 250,000円

学位論文指導料 150,000円